

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和5年 4月18日 (火)

2 調査対象 第6学年児童41名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査 (国語、算数)

- ① 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2) 児童質問紙調査 (学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を下回りました。

算数は、全国平均を下回りました。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

課題が見られた項目

- 新聞を読んでいますか。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、文章から何を問われているか理解し原因と結果など情報と情報の関係を読み取る問題や、比例や割合などの変化と関係に関する問題など、既習を活かして工夫して解く問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 問題文で何について問われ、何を答えるのかを確認し、文章の意味を理解する時間を設定する。
- ・ 活用問題に取り組む時間を確保する。また、問題の解き方や考え方を言葉、数字、式などを使って説明する機会を増やす。

6 保護者の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いします。

- 家庭学習について
 - ・ 家庭学習時間の確保
- 読書について
 - ・ 家庭で読書する習慣づくり、家庭読書の推進
- 学校だよりで紹介しました「心の支え」「環境づくり」「習慣づくり」で自己マネジメント力の育成